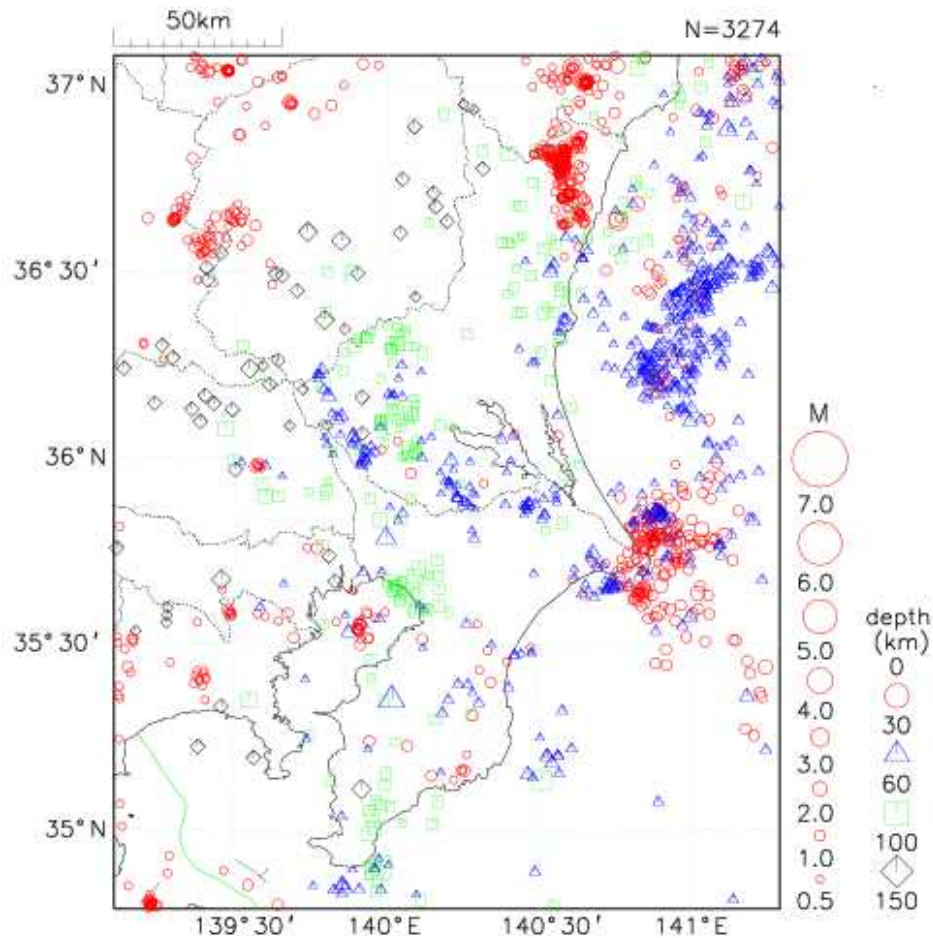


千葉県地震概況（令和元年8月）



震央分布図（8月1日から8月31日）

- ・ Mはマグニチュードで0.5以上、depth（深さ）は150kmまでの地震を示しています。
- ・ 4日19時23分福島県沖の地震は地図の範囲外となっています。

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、米国大学間地震学研究連合（IRIS）の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

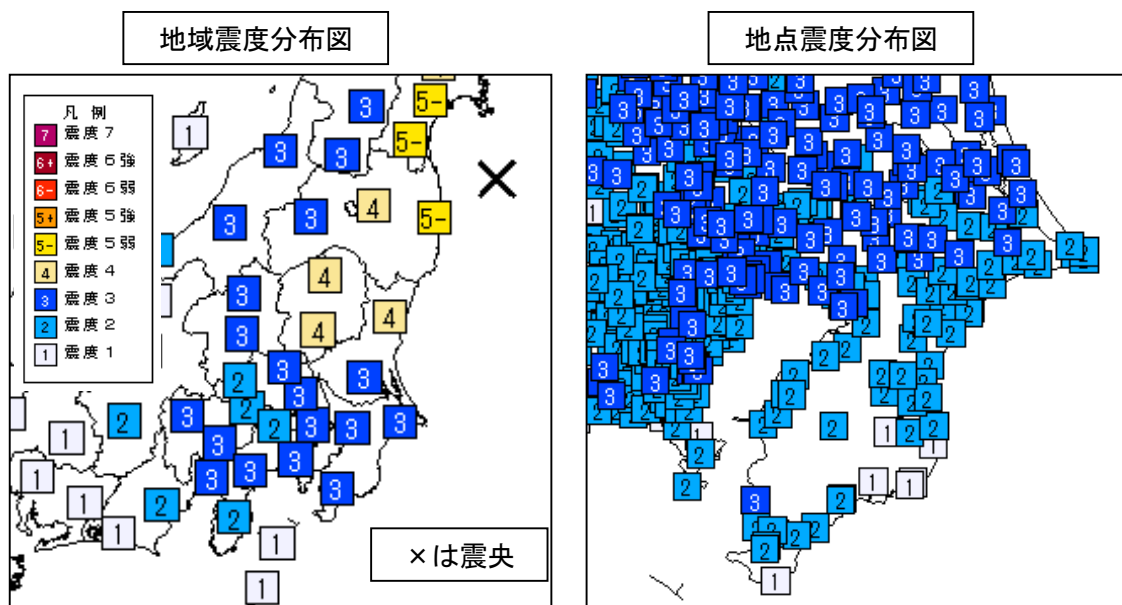
- ・ 本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』を使用しています（承認番号：平29情使、第798号）。
- ・ データについては精査により、後日修正することがあります。

【地震活動概況】

今期間の県内の最大震度は3（4日19時23分に福島県沖の深さ45kmで発生したM6.4の地震）でした。

今期間に県内で震度1以上を観測した地震は4回あり、その内県内で震度3以上を観測した地震は以下のとおりです。

4日19時23分に福島県沖の深さ45kmで発生したM6.4の地震により、旭市、多古町、香取市、千葉市、船橋市、松戸市、野田市、成田市、佐倉市、八千代市、鎌ヶ谷市、浦安市、印西市、白井市、栄町、富里市、鋸南町で震度3を観測したほか、千葉県の高い範囲で震度2～1を観測しました。この地震は太平洋プレートと陸のプレートの境界で発生しました。



【県内で震度1以上を観測した地震のリスト】

地震No.	地震の発生日時	震央地名	緯度	経度	深さ	M	県内最大震度
1	2019/08/04 19:23	福島県沖	37° 42.4' N	141° 37.9' E	45km	M6.4	3
2	2019/08/12 16:39	千葉県南東沖	34° 50.9' N	139° 51.4' E	51km	M3.6	1
3	2019/08/23 20:49	千葉県南部	35° 21.0' N	140° 01.0' E	40km	M4.0	2
4	2019/08/24 13:52	福島県沖	37° 23.2' N	142° 25.1' E	25km	M5.6	1

各地の震度については、気象庁 HP「震度データベース検索」をご利用ください。

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php>

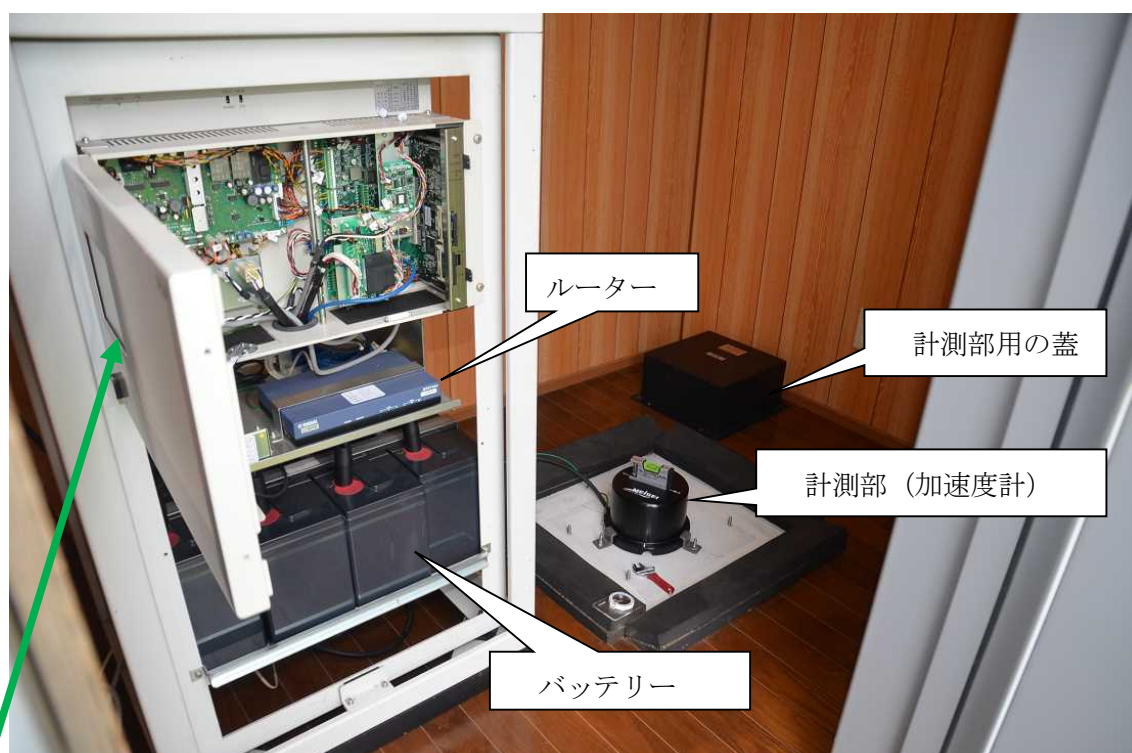
本資料についての問い合わせ先：銚子地方気象台 電話 0479-23-7705

計測震度計について

計測震度計は、震度を客観的かつ迅速に計測することを目的として開発、導入されました。観測された震度データはISDN回線を経由して気象庁（本庁）の震度データ編集装置に伝送されます。また、観測された震度が5弱以上のときは、通常どおり地上回線でのデータ送信手順をとる一方で、無条件に衛星回線へもデータを伝送しています。震度データは「地震活動等総合監視システム（EPOS）」で処理され震度情報の発表に使用されています。

24時間連続して正常な機能を維持した状態で観測を行う必要があることから定期点検を実施しています。

定期点検中の写真



処理部

計測部から送られた信号から震度を計算し、その結果を気象庁（本庁）送出するとともに画面に表示します。

気象庁 HP：地震活動等総合監視システム EPOS

<https://www.jma.go.jp/jma/kishou/intro/gyomu/index919sys.html>

気象庁 HP：震度計と震度観測体制

<https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/shindo-kansoku/index1.html>